

工技置第20号
令和8年1月6日

各 位

山形県工業技術センター置賜試験場
場長 松田 義弘

第5回 山形大学工学部と地域企業との交流会の開催について（ご案内）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

置賜地域における产学官連携のきっかけ作り・相互交流を図ることを目的とし、標題交流会を昨年度より開催しております。

第5回目となる今回は、山形大学の多田隈理一郎教授と妻木勇一教授をお招きして、球状歯車や農業ロボットに関する研究シーズをご紹介いただきます。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、多数の方からのご参加を賜り、活発な意見交換をしていただきますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

記

1 日 時 令和8年2月3日（火）

15時00分～17時00分（受付開始 14時30分）

2 場 所 工業技術センター置賜試験場 講堂（2階）

3 講 演

（1）15:00～16:00「球状歯車が拓く新しい産業の可能性」

山形大学大学院理工学研究科 教授 多田隈理一郎 氏

概要：球状歯車は3つの回転軸周りの無制限回転を可能とし、総合商社の兼松株式会社と山形大学の共同で研究されています。本講演では球状歯車により可能となる新しい産業を紹介します。

（◆当日は会場で球状歯車の実機の展示を予定しております）

（2）16:00～17:00「農業ロボットの現状と未来」

山形大学大学院理工学研究科 教授 妻木勇一 氏

概要：持続可能な日本の農業を実現するための技術開発が望まれています。開発中のさくらんぼ収穫ロボットの現況とともに、今後の見通しについてお話しします。

4 定 員 30名程度（申込み多数の場合、調整をさせていただきます）

5 申込方法 別紙申込書により1月30日（金）までFAXでお申し込みください。

6 お問合せ 置賜試験場 機電技術部 松田 丈 電話：0238-37-2424